

オリンピック・パラリンピック・ニュース No.4

江原小学校 オリンピック・パラリンピック教育担当

10月12日に「こころのチャレンジプロジェクト」があります。江原小に、北京オリンピック・バドミントン日本代表の廣瀬榮理子さんがやってきます。そこで、今回はバドミントンについて紹介します。

1 バドミントンってどんな競技？

バドミントンはネットをはさみ、ラケットでシャトルを打ち合う競技です。インドの遊びがイギリスに伝わり、生まれたといわれています。オリンピックの正式競技になったのは、1992年（平成4年）、スペインのバルセロナ大会からです。

2 バドミントンの見どころは？

シャトルは約5グラムと軽く、スピード感のある打ち合いが繰り広げられます。打った瞬間のシャトルの速さは、男子で時速400キロを超え、すべての競技の中で、最速だそうです。

相手の攻撃を読み、どれだけ速く体を動かせるかが、勝利のポイントです。中国や韓国をはじめ、アジアの国々が得意としています。

3 オリンピックでは、どんな種目があるの？

男子と女子のシングルスと、男子ダブルス・女子ダブルス・男女混合のミックスマックスの5種目があります。今回江原小に来てくれる、廣瀬さんは、女子シングルの選手です。北京オリンピックに出場し、ベスト16の成績でした。

4 日本は、オリンピックでメダルをとったことがあるの？

2012年のロンドンオリンピックでは、女子ダブルスで藤井瑞希・垣岩令佳（フジカキ）ペアが銀メダル、2016年のリオデジャネイロオリンピックでは、女子ダブルスで高橋礼華・松友美佐紀（タカマツ）ペアが金メダルを取りました。東京オリンピックでも、活躍が期待されています。

オリンピックでベスト16になった選手の話を聞けるなんて、めったにないチャンスです。オリンピック選手から、たくさんのお話を学びましょう。

<参考文献・ホームページ>

『オリンピック・パラリンピック大百科7』小峰書店

ウィキペディアのバドミントンのホームページ

東京都オリンピック・パラリンピック準備局のホームページ